

環境科学会創立 35 周年記念公開シンポジウム  
「サステナビリティ×社会転換」

開催日時：令和 5 年 3 月 4 日（土）15:00-17:30

会場：法政大学 市ヶ谷キャンパス – 大内山校舎 4 階 4 0 6 室

<https://www.hoseikyoiku.jp/facilities/oouchiyama.html>

（ウェビナー配信あり）

主催：公益社団法人 環境科学会（問合せ先：k-regist@ses.or.jp）

参加費：無料

趣旨：持続可能な社会へのトランジション、将来世代の意向を反映できる社会システムのあり方など、サステナビリティ実現に向けた社会転換の考え方や方法、実践内容について、自治体、産業界、若手研究者、学会で発表・意見交換を行う。

プログラム：

基調講演

「Since 1994 “ゼロエミッションをめざした物質循環プロセスの構築”研究」

藤江幸一（環境科学会第 15 代会長、千葉大学）

話題提供 1

「熊谷スマートシティにおける風環境シミュレーション等を活かしたまちづくりの取組みについて」

大島英司（熊谷市 副市長）

「将来世代と共創する矢巾町の未来戦略」

吉岡律司（矢巾町 政策推進監）

話題提供 2

「地域の脱炭素社会実現に向けて」

渡邊博史（イオンモール株式会社 開発本部地域サステナビリティ推進室長）

「将来社会を見据えた開発テーマ創出へのフューチャー・デザインの応用」

江口正浩（オルガノ株式会社 技術開発本部開発センター副センター長）

「社会転換を促す土壌づくり」

竹内彩乃（東邦大学理学部 講師）

総合討論

参加申し込み：現地参加、ウェビナー視聴ともに、3 月 2 日（木）までにお申し込みください。

なお、空席がある場合には、当日の現地受付もいたします。

URL：<https://forms.gle/E2UwGYrVzZ3qSKTW6>

